

文部科学省指定 外国大学日本校  
テンプル大学ジャパンキャンパス主催

**2022 年夏学期**

**「日本でできる国内留学」**

**(SAJ: Study Abroad in Japan)**

**Temple University, Japan Campus**

アカデミック・イングリッシュ・プログラム (AEP)

---

## 日本でできる国内留学プログラム (SAJ: Study Abroad in Japan)

---



AEPでは大学生を対象にした「日本でできる国内留学プログラム」(SAJ)を実施しています。SAJは、日本の大学に所属する学生が大学に通いながら、同時にAEPの授業を受講するプログラムです。大学によっては単位互換プログラムとして認められる場合があります。(TUJでの単位取得はできません。)

SAJでは、受講者各自のペースで学べるよう、週2日コースと週4日コースを設けています。1セメスター(約3か月間)に1コース(週6時間)から4コース(週24時間)まで受講が可能です。授業はTUJのキャンパスとオンラインのハイブリッドで、すべて英語で行われます。

### 主な対象者

日本の大学に所属する大学1~4年生、または大学院生。特に

- 日本にいながら海外留学をしたい方(所属大学規定による)、または留学を体験したい方
- 海外留学前の準備をしたい方
- 海外留学後のフォローアップをしたい方
- グローバル企業での就職を目指している方
- 英会話とは異なる「アカデミック英語」を通して、会話だけでなく高度な読み書きも学びたい方

## プログラムの特徴

- TUJ キャンパスでの対面授業とオンライン授業を組み合わせた授業形態を 1 セメスターの間受講します。TUJ のキャンパスおよび授業内の公用語は英語ですので、日常英語とアカデミック英語の両方を上達させることができます。
- 授業はアメリカの大学の一般教養クラス（General Education）をノンネイティブ用に編集されたもので、アメリカの大学の授業スタイルで行われます。実際の大学の授業では教えない「アカデミックスキル」も授業の中に盛り込まれています。
- TUJ のブリッジプログラムや AEP で教鞭を取る修士号、博士号を持つ講師陣が授業を担当します。
- 学生が所属する大学の規定によっては単位互換プログラムとして認められる場合があります。

## 受講に必要な英語力

SAJ を受講するためには下記の資格または同等の英語力が必要です：

TOEFL iBT32、IELTS3.5、TOEFL ITP400 点、または英検準 2 級以上

\*GIS のみ TOEFL iBT61、IELTS5.0、TOEFL ITP500 点、または英検準 1 級以上相当が目安

## 2022 年夏学期 開講概要

### 開講期間：

2022 年 5 月 16 日 (月) ～ 7 月 25 日 (月)

### 曜日・時間：

#### A. 週 2 日コース

1. 月・水または火・木、1 科目：週 6 時間（全 60 時間）
2. 月・水または火・木、2 科目：週 12 時間（全 120 時間）

#### B. 週 4 日コース

1. 月～木、2 科目：週 12 時間（全 120 時間）
2. 月～木、3 科目：週 18 時間（全 180 時間）
3. 月～木、4 科目：週 24 時間（全 240 時間）

### 会場：

テンプル大学ジャパンキャンパス ([アクセス](#)) およびオンライン

※週 1 回は対面授業、週 1 回はオンライン授業を予定しております。

### 定員：

1 クラス 15 名程度



## 授業科目

### A) Reading-based Writing (RbW)

月・水 14:00-17:00

火・木 10:00-13:00

\* 月水と火木のクラスは同じ内容です。

概要：テンプル大学の一般教養科目のライティングクラスを SAJ 用に編集した授業です。社会・時事問題について学術的に書かれてある読み物やフィクションの引用などを読み、それらに基づいたエッセイ（小論文）を書きます。

- ✓ アカデミック・ライティングの種類、構成、言語表現や語彙を学ぶ
- ✓ Outlining→Drafting→Revising と言ったプロセスを体験しながら論理構成を学ぶ
- ✓ 課題に合うよう、読んだ文章をもとにエッセイを完成させる
- ✓ 学期中に 2～3 種類のエッセイを書く

### B) General Education (AEP-GE)

月・水 10:00-13:00

火・木 14:00-17:00

\* 月水と火木のクラスの内容は異なります。

概要： テンプル大学の一般教養科目のコースを SAJ 用に編集した授業です。過去に実施した科目の例では、*Green vs. Grey: Improving and Sustaining Urban Ecosystems*, *Justice in America* などがあります。授業は、予習→講義→ディスカッション→リサーチ→プレゼンテーション等、実際の授業のフローで行なわれます。

- ✓ 学部課程の一般教養科目のコースを模した授業で、アメリカの大学の授業を体験する
- ✓ 大学の授業で行われる一連の流れを学ぶ。例えば、予習する（=テキストを読む+reading noteを作成する）、講義を聴きながら lecture note を作成する、授業中に質問する、クラス全体で行なうディスカッションに積極的に参加する、グループディスカッションをリードする、スタディグループでプロジェクトを行う、オンラインまたはライブラリリサーチをする、視覚資料や IT を駆使してプレゼンをする、ペーパー(レポート)を書く、オフィスアワーに教授を訪ねる、中間期（ミッドターム）または期末（ファイナル）のテストを受ける等
- ✓ 学期を通して一つのテーマを深く、また多方面から学び、クリティカルシンキングの力をつける

### C) Guided Independent Study (GIS)

月・水 14:00-17:00

火・木 10:00-13:00

概要： 上記 2 コースは与えられた題材と読み物で行われますが、このコースでは各受講者が自分の専攻、専門分野、興味等からテーマを選び、学期中、講師のガイドに従って研究したり、リサーチしてプレゼンしたり、論文を書き始めたり、論文を仕上げたりします。人文科学系、社会科学系、自然科学系すべての分野からテーマを選択することができます。

### 少人数制クラスとクラス分けについて

全クラス少人数で実施します。複数のクラスが開講される場合は、受講生の TOEFL や IELTS などのテストスコアを考慮し、レベルを決定します。



## 受講費用

### 受講費用（消費税込）の内訳

<b>1クラス(週 6 時間)</b>	
<b>授業料</b>	109,350 (121,500)
講座登録料 (3 学期間有効)	15,500 (15,500)
学生活動費	0 (3,200)
施設費	27,500 (27,500)
事務手数料	3,000 (3,000)
講座ディスカウント (6 時間)	0 (0)
合計	155,350 円 (170,700 円)

<b>2クラス(週 12 時間)</b>	
<b>授業料</b>	218,700 (243,000)
講座登録料 (3 学期間有効)	15,500 (15,500)
学生活動費	0 (3,200)
施設費	27,500 (27,500)
事務手数料	3,000 (3,000)
講座ディスカウント (12 時間)	-11,500 (-11,500)
合計	253,200 円 (280,700 円)

<b>3クラス(週 18 時間)</b>	
<b>授業料</b>	328,050 (364,500)
講座登録料 (3 学期間有効)	15,500 (15,500)
学生活動費	0 (3,200)
施設費	27,500 (27,500)
事務手数料	6,000 (6,000)
講座ディスカウント (18 時間)	-34,000 (-34,000)
合計	343,050 円 (382,700 円)

<b>4クラス(週 24 時間)</b>	
<b>授業料</b>	437,400 (486,000)
講座登録料 (3 学期間有効)	15,500 (15,500)
学生活動費	0 (3,200)
施設費	27,500 (27,500)
事務手数料	6,000 (6,000)
講座ディスカウント (24 時間)	-67,500 (-67,500)
合計	418,900 円 (470,700 円)

※括弧内は通常価格になります。

※施設費には TUJ の図書館、スタディールーム、カフェテリア等の使用料が含まれます。

## よくあるご質問

### 英語力を証明できるスコアなどがありませんが、受講できますか。

TOEFL iBT、IELTS、TOEFL ITP、英検のいずれのテストも受験したことがない方、過去 1 年以内のスコアがない方、TOEIC のスコアしかお持ちでない方等は、AEP で英語のレベルチェックテストを受けることができます。

### 受講者は日本人だけですか。

SAJ は日本の大学・大学院に所属している学生の皆様限定のプログラムですが、個々の授業には一般の方も受講されます。SAJ の受講生も一般の受講生も日本人が多いですが、英語を母国語としない方が受講することもあります。

### 英語で話すことに慣れていない学生も授業についていけますか。

会話中心の語学学校とは違い、本プログラムの授業は基本的に読み書きが中心ですので、話せる・話せないということが最も大事な問題ではありません。また、それで評価されるわけでもありません。「日常英語はけっこう話せるけど読み書きはちょっと」という方にはアカデミック英語は難解に感じられるかもしれませんが、逆に「話すことには自信がないけど、読んだり講義を聴いてノートを取ったりするのは大丈夫かも」という方にはアカデミック英語は楽しく感じられるかもしれません。いずれにせよ、AEP も学部課程も英語で話すことが苦手な学生はほとんどいません。

### 宿題は出ますか。多いですか。

SAJ は留学プログラムですので、各クラス、ほぼ毎回宿題が出ると考えていただくのがいいと思います。

### 数学期続けて受講することは可能ですか。

可能です。年間スケジュールは下記のとおりです。

春学期：2月～3月

夏学期：5月～7月

秋学期：9月～11月

### 大学の行事で学期中出席できない日が数日ありますが、それでも受講可能ですか。

本プログラムを修了するためには、各クラスにおいて 80%以上の出席が必要です。先に行事日程をお知らせいただければ考慮いたします。

### TUJ の学部課程の授業を取り、単位を取得することはできますか。

できません。

### **授業見学はできますか。**

受講者のプライバシー保護及び授業の質を保つため、授業見学はお断りしています。

### **お申込みは大学がまとめて行うのですか。それとも学生個人が直接行うのですか。**

どちらでも大丈夫です。学生個人が直接お申込みされる場合には、所属大学、学部、専攻を明記し、所属大学からのご紹介である旨を記していただくようお願いいたします。所属大学からのご紹介の場合は SAJ の特別法人価格で受講できます。

### **各大学からの定員はありますか。**

ございません。

### **成績表は出ますか。**

成績表は学期末に発行いたします。所属大学からの単位認定やご紹介で受講される場合、ご希望により、成績表を本人と所属大学の両方にお送りすることも可能です。

### **修了証は出してもらえますか。**

ご要望がある場合には発行いたします。

### **TUJ の学生と交流できるイベントや活動はありますか。**

もちろんです。本学には海外にバックグラウンドを持つ学生が多いため、キャンパスに来るだけでも異文化体験をすることができますが、学期中に AEP 主催のアクティビティを開催しております。学部課程の学生も参加するので、授業外で交流を深めたり、文化・言語交換する良い機会となります。

また、他部署 (OSSE / Office of Student Services and Engagement) 主催の TUJ アクティビティや学生主体で行われているクラブ活動にも学部課程の学生と同様に AEP 生も参加することができます。

## **お問い合わせ**

SAJ に関するご質問・お問い合わせは下記にご連絡ください。個別相談は随時受け付けております。学期中もお困りのことがあれば、日本語でも英語でもご相談いただけます。

### **テンプル大学ジャパンキャンパス**

#### **アカデミック・イングリッシュ・プログラム (AEP)**

E-mail: [esl@tuj.temple.edu](mailto:esl@tuj.temple.edu)

Tel: 0120-86-1026 (フリーダイヤル) / 03-5441-9863 (直通)

**受付時間:** 平日 : 9:00~18:30 (日本時間) ※土日祝休み